

8-5-7 ICT普及専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 専門委員会の開催

開催回数：9回（4月～1月）

(2) 専門委員会の委員構成等

当専門委員会は、全国の協会加盟会社より22名（22社）が参画し、協会加盟会社のICT推進のため、各支部と連携し講習会の企画・開催を実施することを主な目的としている。

また、上記22名中の9名は各支部の委員会に参画して頂き、本部の情報部会やICT委員会に収集した情報を、各支部へ提供するとともに、各支部で得られた情報を集約し、本部組織へフィードバックすることで、本部と支部の情報連携にも寄与している。

(3) 主な活動内容等

a) 今年度の活動内容

当専門委員会では、例年、「GIS講習会（ハンズオン形式）」と「ICTセミナー（座学形式）」を企画・開催しているが、今年度は、春先頃から新型コロナウイルス感染症が拡大の兆しを見せてきたため集合形式での実施が必要な「GIS講習会」の開催を見送り、配信形式で実施可能な「ICTセミナー」のみで普及活動を行った。

b) ICTに関する講習会の開催

「ICTセミナー2020 - BIM/CIMの動向と関連情報講習会」の標題の下、CPD推進専門委員会に協力を得て、協会HPで視聴可能な録画配信方式で、講習会を開催した。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の発生を契機に、働き方改革にも注目が集まった。また、インフラ分野のDX推進の取り組みが急速に始まるとともに、BIM/CIMについても原則適用が2年早まるなど、キャッチアップしておくべき内容が多い年であったと思われる。

このような状況の元、セミナーの主な内容は、以下のとおりとした。

- ・インフラ分野のDX推進

- ・建設DXにおけるBIM/CIMの将来展望
- ・国土交通省の動向
- ・BIM/CIMの基準等の改定概要
- ・BIM/CIM活用事例の紹介
- ・国土交通データプラットフォームの紹介
- ・BIM/CIMとGISの連携
- ・その他

ちなみに「その他」の中では、専門委員会に参加している協会加盟会社が、令和2年4月の緊急事態宣言を受けて在宅勤務やテレワークを導入したときの取り組み内容や問題点等を取りまとめた内容も報告している。

なお、配信した講習会の視聴者数は、令和3年3月末現在、1,068件であった（1/27に配信を開始し現在も公開中）。

c) ICTに関する講習会の課題

セミナーのテキストは、当専門委員会の委員が作成を担当しているが、録画配信方式で開催となったため、適切な時間配分を考慮しつつ、過不足ない説明となるよう、これまでよりノートの作りこみが必要となった点があげられる。

2. 次年度の活動について

当専門委員会は、今年度に引続き、次年度も講習会の開催を主体とした活動を行う。

① 「GIS講習会」については、今年度、開催を見送らざるを得なかったが、来年度は、GISベンダーの協力の元、コロナ禍においても安全な実施ができるよう開催方式を検討し、再開を目指す。

② ICTセミナーについては、業界内で注目度が高いBIM/CIMの内容を中心に、DXやテレワーク等にも着目し、内容を充足させ開催を計画する。

（ICT普及専門委員会委員長 佐々木 秀典）